

研究課題名	掌側プレート固定にて治療した手指第2関節背側脱臼骨折例の治療成績からみた後療法を検討
実施責任者	所属・職名： リハビリテーション部 作業療法士
	氏名： 加藤 晃一
研究の概要	手指第2関節背側脱臼骨折に対してプレート固定を行った方の最終時の手指可動域を調査し術後リハビリにおける改善点について検討します。
対象となる個人情報	年齢、性別、手術までの期間、リハビリ開始までの期間、可動域、レントゲン所見
実施の期間	西暦 2010年 1月 1日より
	西暦 2023年 12月31日まで
研究対象	当院にて手指第2関節背側脱臼骨折に対してプレート固定を行い、リハビリを行った患者様が対象です。